

平成19年 11月例会

と き : 平成19年11月26日 (月)
場 所 : 堂島ホテル

〔第1部〕例会 担当：業務委員会 15:00～15:50
会場：6F「HUDSON」

司会：山田裕治業務委員

1. 開会挨拶 西村清志会長
2. 役員会報告 西邦弘運営担当副会長
3. 委員長報告 業務、情報、技術、会員の各委員長
4. 行事報告 鈴木雄次情報副委員長
5. 賛助会員技術紹介：1社
フリードナツ（梁貫通補強工法）
イーカプラ（角型鋼管柱現場継手工法）
旭化成建材株式会社 建築資材事業部
萩野 毅 氏

〔第2部〕講演会 担当：業務委員会 16:00～17:40
会場：6F「HUDSON」

司会：谷尾俊弘業務委員

1. 主旨説明：新保勝浩業務委員長
2. 講演：金箱構造設計事務所 金箱温春氏
「構造設計者の向う道～基準法・土法改正により
何が変わり、どう対応していくのか？」
3. 質疑応答
4. 謝辞：米倉信太郎事業担当副会長

〔第3部〕懇親会 担当：会員委員会 18:00～19:30
会場：3F「AMBER」

司会：報国エンジニアリング(株) 三宅紀子さん

1. 主旨説明 土野池正義会員委員長
2. 開会挨拶 西村清志会長
3. 乾杯挨拶 松村和夫会員副委員長
4. 懇親会
北京研修旅行報告 鈴木計夫先生
ビンゴゲーム
5. 閉会挨拶 谷尾俊弘事務局長

業務委員会担当例会

新法の施行から、9月中旬までは確認申請の空白状態が続き、早くも5ヶ月余りが過ぎました。今ようやく適判が動き出した感がありますが、確認申請や適判対応に苦慮している状況に加え、膨大な業務量に見合わない設計料にも苦しみられ、事務所経営にも大きな影響を与えております。

1年前より、当会では新法に対する新情報を逐次公開して対応してまいりましたが、少しでも会員皆様に役立ったものとなっておれば幸いです。

さて、新法関係の講演等が続いておりましたので、今回の例会では東京より金箱氏をお招きし、少し目線を変えた構造設計の話題と中央のホットな話題をお話いただける事になっており、僅かな時間ではありますが、少しでもこの厳しい状況を乗り切れる糧となれば幸いです。

業務委員長 新保勝浩

講師プロフィール

金箱温春（かねばこよしはる）

- ・所属 金箱構造設計事務所
- ・役職 代表取締役
- ・経歴 東京工業大学大学院修了
横山建築構造設計事務所を経て独立
- ・関係団体の委員及び社会活動状況
(社)日本建築構造技術者協会理事
建築基準法等改正対策委員長
東京工業大学、神奈川大学非常勤講師
- ・著書 「見えない震災」(共著)
「よくわかる建築・土木」(共著)



〔第1部〕例会 担当：業務委員会

1. 開会挨拶：西村清志会長
2. 役員会報告：西邦弘運営担当副会長
3. 委員長報告：業務、情報、技術、会員の各委員長
4. 行事報告：鈴木雄次情報副委員長
5. 賛助会員技術紹介

「太平洋ハイパーネット 60」太平洋マテリアル(株)
「木造戸建住宅対応免震工法」岡部(株)

〔第2部〕研修会 担当：情報委員会

「改正建築基準法および建築士法の動向と最新情報」

- ・(有)松村構造計画 松村和夫氏
「新法が構造設計に与える影響」

- ・ユニオンシステム(株) 奥平裕信氏
- ・(株)ウチダデータ 奥村幸司氏
- ・(株)伸構造事務所 中本 明氏
- ・(株)E & Sエンジニアリング 平山文宣氏

〔第3部〕懇親会 担当：会員委員会

1. 主旨説明 土野池正義会員委員長
2. 開会挨拶 西村清志会長
3. 新入会員紹介 コングロエンジニアリング(株)(賛助)
(株)コンステック(賛助)
4. 乾杯挨拶 藤尾憲一会員副委員長
5. 懇親会
6. 閉会挨拶 西邦弘運営担当副会長

まだまだ混乱の続く適合性判定制度に対して、KSE会員の方々より貴重な御意見を聞くことができました。判定する側される側、構造設計者同士の情報交換で、本来の目的である構造技術の向上をめざして、私達でより良い制度にしていきたいと思います。

新大臣認定プログラムの動向も気になりますね、ソフトのトップメーカーがKSE会員です。今後の開発に期待しております。

また、第1部では賛助会員の技術紹介、ひび割れ防止のハイパーネットに、木造免震工法と最新の情報が聞けました。

第3部は新入会員の紹介と懇親会、法改正後には認定書添付等、賛助会員の御協力が不可欠になってきました。これからもKSE全会員の知識を終結して、荒波を乗り切って行きたいと思っています。

情報委員会委員長 樋笠 康男



役員会報告

開催日時 2007年11月5日(月) 18:30~19:00 開催場所 堂島ホテル 地下「瑞兆」
出席者 西村清志会長 西邦弘副会長 米倉信太朗副会長 谷尾俊弘事務局長 新保勝浩業務委員長
樋笠康男情報委員長 日下仁志技術委員長 土野池正義会員委員長 佐久間周治監事 山田祐治監事
大内山正英 知念草雄 杉尾実 長谷川薫 浜田富枝 前川忠弘の各理事

審議事項

1号議案 11月例会次第の件

承認可決

- ・ 11月例会担当の業務委員長より全体のスケジュールが説明される。
- ・ 会場を堂島ホテルとし、総会会場は6階「ハドソン」、懇親会場は3階「アンバー」にて行う。
- ・ 第1部の賛助会員技術紹介は旭化成建材(株)の1社のみとする。
- ・ 講演は東京より金箱氏を迎え、『基準法、士法改正により何が変わり、どう対応して行くのか?』について講演願ひ、費用は交通費を含み10万とする。

2号議案 次期役員改選の件

承認可決

- ・ 選挙管理委員会を立ち上げ前畑業務委員を選挙管理委員長として進めてゆく。
- ・ 選挙管理委員会の選考方針等の提案結果を受け、12月3日に臨時役員会を行う。

提案事項 CD標準図の発行の件

- ・ 2007年度版が初版と増刷併せて500枚をほぼ完売し、今後まだ購入依頼が予想されるが、新法対応となっていないため、追加販売を見合わせる。
- ・ 2008年度版の更新作業は技術委員会に依頼した。
- ・ 賛助会員の標準図の広告費用は新規・更新に関わらず一式5000円とする。

報告事項 北京海外研修報告の件

- ・ 日下技術委員長より、海外研修において除さんと李さんのお土産と懇親会費用の負担は、当初予定の60,000円を下回り、38,500円であったと報告。

委員会の活動内容

6月20日の新法施行以降、約5ヶ月あまり経過してようやく適判が動き出しましたが、対応に伴う業務の増大に戸惑いながら、業務量に見合わない構造設計料にも苦慮している状況です。これら経営に大きく関わる問題を抱えている状況でもあり、今後も、引き続き経営者とKSEとのあり方について議論を重ねて行きたいと考えております。

来期の役員改選に伴い、役員会の承認を経て選挙管理委員会を当委員会で設置し、従前より見直しを進めてまいりました会則の役員選出規定に従い、今後、次期役員選出を出来るだけ円滑に進めて参りたいと考えております。

業務委員会委員長 新保 勝浩

2007年度版CDは初版300枚、追加200枚増刷したが残り20枚程度の売行きで、今後まだ購入の申し込みがあると考えられるが、標準図関係の内容が6/20の法改正以前の基準であり、現時点で販売すると法改正に対して対応しているとの誤解を与えるので、今後のCD販売は行わないこととした。賛助会員広告については、2008年度版より掲載していただける会員には、新規・継続の区別無くA4版(5ページまで)一式5,000円の掲載料をいただき、標準図については無料とする。

ホームページ容量の増加、費用の軽減等を考慮して、サーバーの変更を行なった。手続きのため一時不通の期間があったが現在は問題なく表示されている。委員会活動の項目に平成18年5月よりの「かわら版(カラー)」を掲載した。今後も例会後に追加していく予定。

情報委員会委員長 樋笠 康男

建築基準法改正により継続事業として引き続き技術委員会としては基準法改正に伴う各標準図及び特記仕様書の充実化を図り2008年版に反映できるよう検討しています。

継続事業

- ・各標準図(2008年版に向けて)
法改正に伴い、各委員会及び各会員に広く協力をお願いし出来るだけ基準に適合出来るように努力します。
- ・確認申請時の使用材料・製品・工法の認定書及び仕様等賛助会員の協力により認定書・仕様等の資料のデータベース化。

技術委員会委員長 日下 仁志

第3回会員委員会開催報告

開催日：平成19年11月13日(火)

開催場所：『咲くら』西梅田店

参加者：10名

議事内容：改正建築基準法対応について

現状報告会開催について(H20/1/21予定)

会員委員会からのお願い

KSE会会員委員会では、例会3部会の開催時に正会員へのPR場所として賛助会員の製品や技術紹介の場(コマーシャルテーブル)を設けております。営業活動に有効利用いただくために多くの賛助会員の参加をお願いします。

参加については、スペースが許す限り例会当日のサプライズ参加も歓迎します。あわせて研修会、見学会等の企画があれば、ご連絡をお願いします。

会員委員会委員長 土野池 正義

関西PC研究会

平成19年10月27日(土)に開催されました。

次回は 平成20年1月19日(土)

14:00~17:00 本会

18:00~20:00 例会

大阪ビジネス会議センター地下1階会議室にて開催予定です。

聖丘カントリー倶楽部 中コース1番ホールで4パットをたたきまして、安田様、山本様、武川様の同伴メンバーの方々には、大変ご迷惑をかけるだろうと、緊張したスタートでしたが、皆様の良きアドバイスと、日頃、厳しい建設業界の状況にありながら、ゴルフに真剣に取り組んでおられる姿に引き込まれまして、私も集中することができました。

今回のような大きなコンペで賞を頂くのは記憶にないほど久しぶりの事で、大変感激いたしました。一つの物作りに携わる人人との交遊ができ、冗談を交えながらお喋りできる大変楽しい、有意義な一日を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

第70回KSEゴルフコンペ報告

とき：平成19年11月7日(水)

場所：聖丘カントリー



暦の上では、冬間近というのに半袖シャツでも汗ばむほどの好天に恵まれ、開催されました第70回KSE会ゴルフコンペにて優勝させて頂きました東洋テクノ(株)中川です。





北京オリンピック施設等の研修結果報告



(有)松村構造計画 松村和夫

関西建築構造設計事務所協会（KSE）の一行は9月21日、関西国際空港の一室で鈴木計夫大阪大学名誉教授を団長とする結団式（参加者の自己紹介を含む）の後、一路北京に飛び立ちました。9年前のKSE上海研修の旅を回想しますと、随分月日が経ったものだと思えます。その間、二度も計画が有りながら諸般の事情により実現に至っておりませんでした、とうとう果たせなかった夢の日が来たと感がありました。9年前の上海研修時の中国社会状況とは随分変化もありますが、それ以上に我々日本の構造設計を取り巻く社会環境の変化の方が（どちらかと言えば混乱中）大きいのではないかと思います。また、特に今回の北京建築事情研修の企画については北京工業大学の李振宝教授の多大な御協力を頂いて実現可能と成りましたことを心より感謝いたします。多忙なところ私達の為に時間を割き、見学の手配や案内と通訳を快くお引き受け頂きましたこと、重ねて感謝申し上げる次第です。さて北京のオリンピックに備えた諸施設の建設プロジェクトについて日本に居て得られる情報はその一面を伝えるだけで、その場の雰囲気までは伝わりません。この度の研修会は北京の建設事情を直に肌で感じ、記憶に深く残すべく企画されたものと理解しております。北京国際空港に降り立った私たち一行は、好天気ながらもスモッグの不透明な視界の中、まず新空港建設現場に案内され、兎に角途方



北京新空港の現場見学

もなく広大で、竣工が近いターミナルビル工事現場の工事概要を施工会社の技術者から説明を伺いましたが、中国の国力・動員力と威信を示すような建物規模とロケーションにただただ驚くばかりでした。ただ残念なことは現場室内が大空間であるにも拘らず、粉塵とVOC（揮発性化学物質）臭が凄まじく、健康対策（公害）の面で日本より随分対策が遅れているのではないかと思います。新空港現場からの移動中、旧の市街地の古いレンガ造りの住宅建物群は現在どんどん解体され、下町の中国らしい雰囲気が残されず、近代的

な北京へと半ば強制的に転換していく様は当地の中国北京市民の民意ではないでしょうが、国際社会に中国が受け入れられる条件を満たすための努力は中国の一つのターニングポイントなのかも知れません。急速に進む都市の近代化に戸惑う市民の心中を言葉の壁により知るすべを私は持ちません。常に私達のバスの車窓には、市街地の道路や歩道とその道路に面する建物の解体改築工事が市内中で一体的に行われており、かつての日本のバブル時代を超える異常さに映っておりました。その後一行は世界遺産に指定された頤和園（離宮）を訪問しましたが、やはりここも中国らしいスケールで、大きな湖と森を含む広大な敷地に中国の社寺建築風の伝統的建築物群が点在し、歴史的興味は尽きないのですが残念ながら時間の関係からその一部だけの最短駆け足見学となってしまいました。中国建築が奈良・平安時代の日本の建築様式に大いに影響を与えたことを実感することとなりました。夕食は北京市内のレストランで円卓を囲み、北京ダックと紹興酒を堪能する楽しい晩餐となりました。

9月22日の朝、今回の主目的の一つである鳥の巣（オリンピックメイン会場）プロジェクト現場を仮設囲いの外から遠目で見学。残念ながら結局、全く近づけませんので、施工方法や内部の現場などは想像の域を出ません。ただ超複雑で梁とも柱ともつかない骨組み上の作業者の動きが覗え、その建物のスケールが容易に想像できました。そして元意匠設計者でもありました私は、この建物形状と露わにしたユニークな骨組みを設計したデザイナーの豊かな発想力と、夢のような発想を現実の物として具現化するそのエネルギーと度胸には脱帽です。



工事中の鳥の巣スタジアム

続々と私たちの周りに見学者（殆どが中国人）が集まり、車は渋滞するなか、次の超高層公共建築の建設現場へ向かいました。昨日も同様に市内の幹線道路は渋滞がひどく、説明によると北京市内には正統派の摩天楼がいくつも、非正統派の摩天楼

人の住民がおり、毎日一千台の車所有者が増えるとのことで、日ごとに益々渋滞がひどくなるとのこと。片側5車線の広大な直線道路でも数キロ先までビッシリの渋滞状況に巻き込まれ、毎日一千台増加の説明が真実味を帯びてきました。現場に到着した私達は工事事務所の会議室で施工会社の方からデザイン・コンセプト、二棟を別々の施工会社が請け負っている事や上海で訪問したことのある華東設計院が設計者であるなど、建物概要や建物構造の特徴について説明を受けました。特に建物全体が傾斜した超高層建物には転倒に対する工夫など構造技術者としての興味は尽きません。やはりここでも言葉の壁があり施工現場の技術者から直接苦労話が聞けなかったのは残念でした。次に北京工業大学の一角にあります円形のオリンピック用バドミントン競技会場の見学に向かいました。多くの見学者（多分大学の学生か競技関係者と思われます）が訪れており、団体で内部に入っていくものの、私たちはパスカードも無く、ただ外部のデザインを見学する程度に留まりました。しかしその直後今回の企画の目的の一つでもあります北京工業大学の李振宝教授の実験棟を訪問し、円形競技施設屋根の五分の一模型実験を見学することが出来ました。張弦構造に鉛直載荷荷重を行い、解析との整合確認を行ったものと推測されます。ただ縮小模型上の実験ですから、仕口部の接合や境界条件など施工される実物との関係をどのように調整されるのかが興味のあるところですが、なんでもコンピューター解析だけで経済的に物事を済ませてしまう日本の設計手法に比べ



バドミントン競技場

実に丁寧でかつ慎重であると実感しました。実験場にはそれ以外にも RC 壁や炭素繊維補強された PC 梁などの実験材料があり、私達は好き勝手に実験目的や結果を推測しながら実験場を後にしました。本来は北京の巨大ゼネコンの会社訪問も予定されていましたが、残念ながらゼネコンの除社長の都合がつかなくなりキャンセルとなりました。夕食は市内のレストランで鈴木団長や李教授なら

びに鈴木先生のお弟子さんを囲み、交流会が和やかに催されました。



北京工業大学実験場にて

翌日は北京郊外にあります万里の長城（発達嶺）や明の十三稜の歴史遺産を見学することが出来ました。特に万里の長城はその勾配が極めて急で、少し先のポイントまで歩くにも息が切れる程で、その昔の重装備の兵士がここで騎馬民族から守っていたと考えると、また西安の方まで延々、延べ六千 km（日本の国の長さの約3倍）をこの調子でかつ急な山の尾根の悪条件下、よくぞこのような強固な城壁を巡らせたかと思うと、中国の広さと国力と発想力・実行力に日本は完敗であると感じてしまいました。

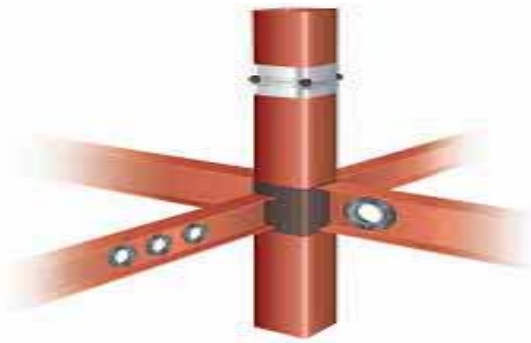


万里の長城

9月24日は最終日。北京の市内のドーム型競技場・天安門広場・故宮博物院を見学。テレビ度々目にする天安門広場は想像以上の広さで、多くの観光客が訪れていました。あの痛ましい事件がここであったとは思えないくらい平和で花で飾り、明るい雰囲気観光地になっていました。故宮博物院はかつての王宮で沢山の歴史的な宮殿が在り過ぎて、次々と同じような建物を時間に追われて通り過ぎた為、結局宮殿が多すぎて結果としてどれも印象に残らずとても残念でした。見学後、三泊お世話になったニューオオタニ長富宮飯店に戻

り、自由組と合流して帰路北京国際空港へ。そして大きなトラブルもなく空路関西国際空港に戻ることができました。入国後は自由解散となりましたが、今回の研修において企画を担当くださった日下、長谷川の両氏、団長の鈴木先生、終始会長としての気配りを頂いた西村様、現地案内と通訳・手配をしてくださった北京工業大学の李教授に深甚の謝辞を申し上げます。最後になりましたが、今回参加・協力下さいました KSE 会員ならびに賛助会員の皆様方には KSE の大きな節目となる行事を盛り立て頂き厚くお礼申し上げます。今回の北京オリンピック施設等研修を機会に会員交流が促進され、更には今後益々 KSE 会と会員諸氏の発展を祈念しまして研修会の報告とさせていただきます。

会員技術紹介



(商品紹介)

ファブラックス G (ノンダイアフラム形式の柱はり接合法)

- ・ S N 4 9 0 C 材の化学成分と機械的性質を満足する鋳鋼品として国土交通大臣の認定商品です。
- ダイアフラムやハンチ加工を不要にした柱はり接合法。

フリードーナツ (鉄骨 H 形鋼はり 貫通孔補強工法)

- ・ 日本建築センターの一般評定を取得した商品です。
- 従来補強では一般的に行われていなかったはり端部の塑性化領域にも使用することができます。

イーカブラ (角形鋼管柱 現場無溶接継手工法)

- ・ 国土交通大臣の認定商品で、柱継手の現場での溶接を不要にし現場の段取りを簡素化します。

【問合せ先】

旭化成建材(株) 大阪建築資材営業部 荒木
(TEL) 06-6347-3846

FASA 総会の報告

と き : 平成 19 年 11 月 9 日 (金) 13:00~
場 所 : ルミエール華月殿 (和歌山市)

社員総数 256 名の内、出席 37 名、委任 109 名計 146 名で 1/2 以上の出席とみなして総会は成立し、まずは榊原理事長が開会の挨拶を行いました。

議案は事業報告から始まり収支報告、事業計画案、予算案と大きな混乱もなく盛会のうちに終わりました。そのなかで NPO FASA として現在の状況はあまり活動的でなく、来年度に向けての活動方針の 3 項目をあげています。1.社会に向けて、2.行政に向けて、3.FASA(自分自身)に向けて。一気には無理ですが地域会それぞれが NPO FASA という組織を盛り上げていくことで終わりました。

総会の後、“適判”の問題として地域の代表をパネリストに迎えパネルディスカッションを行い様々な意見が飛び交い、有意義な時間が過ぎていきました。次に記念講演会として大阪大学名誉教授 鈴木計夫氏を迎え「これからの構造設計・技術開発あれこれ」という題目にて講演をしていただき誠に充実した一日となりました。

和歌山県建築構造設計協会
会 長 角 泰宏

2 月例会の案内

と き : 平成 19 年 2 月 4 日
場 所 : 堂島ホテル
担 当 : 技術委員会



【発行】関西建築構造設計事務所協会 情報委員会
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2 番 2 号
東興ビル 406

TEL: 06-6763-8205, FAX: 06-6763-8206

編集長: 樋笠康男 (株)長田建築事務所

発行日: 平成 19 年 11 月 26 日 通巻 37 号

会員委員会 見学・研修会報告

開催日：平成19年10月4日（木）快晴
協力：岡部株式会社・小林産業株式会社・旭化成建材株式会社
参加者：21名

大阪梅田出発（バスにて移動）
↓
岡部株式会社京都工場見学・研修会（昼食）
↓
教王護国寺（東寺）五重塔特別拝観
↓
西利本店（京漬物）



賛助会員の柱脚関係各社様のご協力をいただき、当日はベースパック製造工場見学、教王護国寺（東寺）五重塔特別拝観と、日頃見学することの出来ない施設見学と初秋の京都を楽しんできました。ご協力いただいた、賛助会員各社には誌面をお借りしお礼申し上げます。



会員委員会 親睦ゴルフコンペ開催報告

開催日：平成19年10月19日（金）大雨
開催場所：枚方カントリー倶楽部
参加者：14名

会員委員会の親睦を目的に、親睦ゴルフコンペを開催しました。よほど運が悪いのか、当日は時間降雨量が40mmを越える大雨となり、ハーフランドプレーになりました。残念でした！

次回、リベンジ戦を下記の通り開催します。正会員、賛助会員の皆様、是非ご参加ください。

開催日時：平成19年12月8日（土）AM9:31 スタート

開催日：城陽カントリー倶楽部（西コース）セルフ

備考：5組20名 詳細・申し込み：土野池建築設計事務所 FAX 077-568-8040